

## Asian Wound Healing Association について

日本創傷治癒学会事務幹事 吉田 昌  
国際医療福祉大学三田病院消化器センター (外科)

日本創傷治癒学会 理事長 北島 政樹  
国際医療福祉大学 副学長  
国際医療福祉大学三田病院 院長

2007年8月31日～9月2日に、4th Meeting of the Wound Healing Society (Dr Colin Song会長)が行われました。北島理事長はモンリオールで行われた万国外国学会に会長として出席中であり、吉田が代理として出席してまいりました。事前に知らされていなかったのですが、Inaugural Meeting of the Asian Wound Healing Associationがあり、今後のことについていくつか決まりましたので、報告させていただきます。このAsian Wound Healing Associationのfounding membersは、China、Chinese Taipei、Hong Kong、India、Indonesia、Japan、Korea、Malaysia、Philippines、Singapore、Sri Lanka、Thailandの12カ国(および地域)でした。下記、1のように、ひとつの団体の形式をとらず、societiesのassociationであり、ひとつのsocietyに一票が与えられます。2年に1回scientific meetingを開く。その主催は、アルファベット順に持ち回りとし、状況により主催できない場合は、スキップして次の順番に回す、ということになりました。今回のscientific meetingは、シンガポールの国内のmeetingの中で、ひとつのセッションとして行われました。ひとつの会場のみで全員集合してのディスカッションでありましたが、再生医学などの話題に活発な討論が行われて、充実したミーティングでした。

### 1. Aspects of the adopted Constitution:

Association of societies

Full voting rights to established societies

Nominal member fees to member societies

Aims:

Advance clinical WC Services

Promote WC Education

Promote WC Research

Establish Academic & Professional Cooperation among WC givers in Asia

### 2. Asian Wound Healing Association Proposed Schedule of Meetings

・ Singapore	(2007)	・ India	(2019)
・ Sri Lanka	(2009)	・ Indonesia	(2021)
・ Thailand	(2011)	・ Japan	(2023)
・ China	(2013)	・ Korea	(2025)
・ Chinese Taipei	(2015)	・ Malaysia	(2027)
・ Hong Kong (SAR)	(2017)	・ Philippines	(2029)



NEWS  
LETTER

日本創傷治癒学会

2008.2  
No.43

### ●日本創傷治癒学会事務局

〒160-8582

東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学医学部外科学教室内

tel. 03-3353-1211

(内線62269)

fax.03-3353-2681

e-mail: info@jswh.com

URL: http://www.jswh.com

## 第38回 日本創傷治癒学会のご案内(第1次)

会 長：石井 壽晴(東邦大学医学部 病理学講座教授)

会 期：2008年12月5日(木)～6日(金)

会 場：品川区大崎 立正大学 石橋湛山記念講堂(予定)

事務局：第38回日本創傷治癒学会事務局

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16

東邦大学医学部 病理学講座

TEL：03-5493-5401

FAX：03-5493-5414

## WRRに会員の論文が掲載されました

会員の論文がWound Repair and RegenerationのVolume15 No.5に掲載されました。論文名、著者(筆頭執筆者)は下記の通りです。

投稿規程に関しましては、Blackwell Publishing Synergy Web site (<http://www.blackwell-synergy.com>)にありますWRR学会誌のページ、又は各巻頭に掲載されておりますInformation for authorsをご参照下さい。なお、円滑な審査を行うために、2004年度よりオンライン投稿を推奨しております。

小野 一郎 先生 (札幌医科大学 皮膚科)

「Basic fibroblast growth factor reduces scar formation in acute incisional wounds」

P.617～623

